

平成25年度山口市美術展覧会講評

大賞

「みんなちがって」

江村 順子



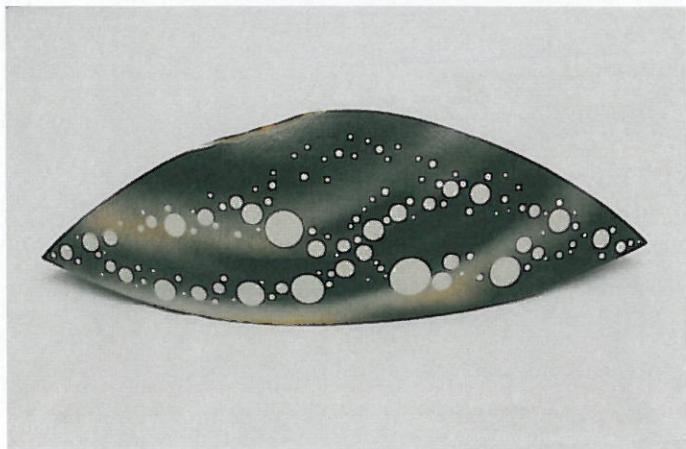
一見、街中のホームセンターで撮った絶妙なスナップショットに見える作品。
「そういえば、あの某ホームセンターって私のお気に入りで、資材置き場の片隅つ
てあんな感じだよね～。」という鑑賞者の声が聞こえてきそうです。でも、どうぞ良
くご覧になってください。そもそも資材置き場の角材の切り口って正方形でこんな
に規則正しく並んでいましたっけ？画面を構成する右上の正方形の空白に丁度、上
手い具合に店員さんの背中が！この写真作品は加工してあるのか無いのか？皆さん
どうぞじっくりとこの作品の隠された秘密を味わってみてください。

(中野 良寿)

準大賞

「銀河」

山下 正子



柔らかい丸みをおびる胴部を呈するが、器のアウトラインがシャープに仕上げられており、全体をシュッと緊張感がある造形性が生み出されているところが優れた作品である。

また寒色系の色による背景の中に土を焼成してできる緋色がのぞき、その色合いのグラデーションが「銀河」のもつ深遠なイメージとも重なる。一方で、星の輝きを思わせる円点文がリズミカルに配され、それが器のアウトラインの鋭さをより強調する効果をもたらしている。全体に品の良い雰囲気をもつ作品である。

(徳留 大輔)

山口市教育委員会賞

「ヨミノクニへ・・・」

井岡 義朋

「ヨミノクニへ…」というタイトルに加えて、審査後、作品の背面に「友偲ぶ睦月粉雪夜半の酒」と記されるのを確かめるに及んで、あらためて本作品が死をめぐる痛切な心境を表出したものと知られた。画面中央、黄泉の国に向けて切られた「窓」の部分の絵具の筆致、そして、その周囲をとりまく発砲スチロールの重なり（氷に見立てられたものか）と、それぞれ荒々しい表情の要素をとりあわせながら、全体としては優しく丁寧な感触があり、端正な印象の作品である。

(岡本 正康)



山口文化協会賞

「刻の印象」

長井 英子



冬の寒い朝、結露したガラスを手で一撫ですると、その水滴がつながって幾筋かの直線的な模様を作り出す。そのガラス面に焦点をあてて偶然作り出された形をうまく写真に納めており、奥行きを感じさせない平面的な抽象絵画を思わせる。一見、モノクロ写真のようにも見えるが、微妙な色彩が作品に深味を与えており。湿度感とともに湿っぽい感触まで伝わってくるハイセンスな作品に仕上がっており、2枚1組としたことも、形と光が響き合い効果的に働いている。

(武田 雅行)

おごおり文化協会賞

「薄暮」

徳永 和代

夕刻、まばゆいばかりの夕陽が少しづつ沈みゆく黄昏時の風景の一コマである。夕焼け空に鮮やかな色彩を放ちながら飛んでいたであろう赤とんぼたちが、寂寥たる黄昏の中に吸い込まれていく。水面は繊細で透明感のある深い色合いを巧みに描きあげ、そこに映える夕陽の赤と、か細くも生命感のあるとんぼの赤とが、作品に立体感を生み出した。何気なく描かれている波動のラインや、とんぼの生き生きとした表現と相俟って深遠なる日本の風景に生命力を吹き込んだ秀作である。

(有富 由美)



◆ 総評

本展は日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザイン等、様々なジャンルの作品が一同に並ぶ、長年山口市民に愛されてきた美術展です。本年も各方面からの力作が出そろいました。入賞作品におきましては、技術的に安定した実力はもとより、作品内容のもつ造形力、新鮮さや驚き、味わい深さなどが、評価の対象になりました。大賞になった写真作品の「みんなちがって」は、審査の前半ではそれほど注目される作品ではなかったのですが、後半になってより存在感を増し、最終的に見事大賞となりました。写真というメディアがもつ様々な要素の多重性が遺憾なく發揮されていて、絵画やデザイン的な要素も合わせ持つ傑作になったと思います。また、準大賞の「銀河」や山口市教育委員会賞の「ヨミノクニへ・・・」にもそれぞれの部門をこえた視点にも耐える面白さや美しさがあり、作品の魅力ということについて深く考えさせられた展覧会となりました。

(審査委員長 中野 良寿)

(審査員)

有富 由美	山口県立山口高等学校教諭
岡本 正康	下関市立美術館学芸係長
武田 雅行	山口学芸大学教育学部教授
徳留 大輔	山口県立萩美術館・浦上記念館専門学芸員
中野 良寿	山口大学教育学部准教授

(五十音順・敬称略)

平成25年度山口市美術展覧会受賞者一覧

	賞	部門	作品名	作者氏名	年齢
1	大賞	写真	「みんなちがって」	えむら じゅんこ 江村 順子	61
2	準大賞	工芸	銀河	やました まさこ 山下 正子	56
3	山口市教育委員会賞	洋画	ヨミノクニへ…	いおか よしとも 井岡 義朋	71
4	山口文化協会賞	写真	とき いんしょう 刻の印象	ながい えいこ 長井 英子	67
5	おごおり文化協会賞	日本画	はくぼ 薄暮	とくなが かずよ 徳永 和代	63
6	奨励賞	日本画	さいか なつ 彩夏(夏のいろどり ぶらりぶらり)	やぎ ひろこ 八木 寛子	72
7	"	洋画	むげん ひじり 夢幻の聖	ふくだ まりこ 福田 真理子	64
8	"	洋画	のが ただよ 連れ漂う	びとう しんいち 美藤 信市	40
9	"	洋画	かぜ 風	ささき のりこ 佐々木 範子	41
10	"	写真	りょくすい べんてんいけ 緑水の弁天池	むらた のぶこ 村田 宣子	67
11	審査員特別賞	日本画	とき 刻	いとう すみよ 伊藤 純代	68
12	"	洋画	ろざん えんぱう 廬山遠望	やまもと ひろし 山本 博	74
13	"	工芸	はる ゆき 春の雪	にしばやし みなこ 西林 美奈子	68
14	"	書	ビリーブ	とくはら こ 徳原 シゲ子	72
15	"	写真	ひ 陽よけ	よしみ けんたろう 吉見 健太郎	63